

準備／基礎知識



本機を使う準備	1-2
各部の名称と機能	1-3
本体	1-3
ディスプレイ	1-4
USIMカードのお取り扱い	1-5
USIMカードをご利用になる前に	1-5
USIMカードを取り付ける／取り外す	1-6
電池パックと充電器のお取り扱い	1-7
電池パックと充電器をご利用になる前に	1-7
電池パックを取り付ける／取り外す	1-8
電池パックを充電する	1-9
電源を入れる／切る	1-10
電源を入れる	1-10
電源を切る	1-11
自分の電話番号など(オーナー情報)の確認／編集	1-11
自分の電話番号などを確認する	1-11
オーナー情報を編集する	1-11
持ち運ぶときのご注意(ボタンのロック)	1-12
マナーについて	1-12
電波 Off モードを設定／解除する	1-13
マナーモードを設定／解除する	1-13
モードを切り替える	1-13

暗証番号の取り扱い	1-14
操作暗証番号	1-14
交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)	1-14
PINコード	1-14
USIM 照合用パスワード	1-15
便利な機能	1-15
オーナー情報	1-15

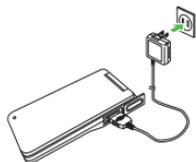
本機を使う準備

この章では、各部の名称や基本的な操作方法など、本機をお使いにあたり、はじめに知ってほしいことについて説明します。

各部の名称と機能

本機には、様々なボタンやカメラなどの機能があります。また、ディスプレイには、様々なアイコンを使用しています。それらのものについて説明します。

本機の充電



ACアダプタやパソコンのUSBポートなどを利用して本機を充電できます(☞P.1-9)。

本機で使用する暗証番号



本機では、次の暗証番号によってお客様確認を行っています。

- 操作暗証番号
- 交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)
- PINコード
- USIM照合用パスワード

暗証番号は、本機から変えることもできます(☞P.1-14)。

携帯電話ご使用時のマナー



公共の場では、マナーを守って携帯電話をお使いください。

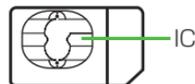
本機では、マナーを守るために2つのモードがありますので、その場に応じてご使用ください(☞P.1-12)。

また、携帯電話の電源を切らなければならない場合は、電源をお切りください(☞P.1-10)。

USIM カードのお取り扱い

USIM カードをご利用になる前に

USIM カードは電話番号やお客様情報が入った IC カードです。USIM カード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機は、USIM カードが取り付けられていないと利用できません。



USIM (ユーシム) カード

- USIM カードには電話帳と SMS を保存できません。
- USIM カードに保存したデータは、他の USIM カード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- 他社製品の IC カードリーダーなどに USIM カードを挿入し、故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社では責任を負いかねますのでご注意ください。
- IC 部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れするときは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIM カードにラベルなどを貼り付けないでください。USIM カードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。

- 4 ミュージック再生中
 ミュージック一時停止中
- 5 メモリカードを取り付けている状態
 メモリカードに読み書き中
 ソフトウェア更新表示
 PC サイトブラウザ接続中
 未読の S! 速報ニュースあり
 未読の S! 情報チャンネルあり
 RSS フィード対応サイト表示中
- 6 USB 通信可能
 (黄)USB 通信中
 赤外線通信接続中
 (赤)赤外線通信データ送受信中
 データ同期中
- 7 マナーモード中
 運転中モード中
 会議モード中
 アウトドアモード中
 おやすみタイマー起動中
- 8 電池が十分残っている
 電池が少し減っている
 電池の残量が少ない
 電池がほとんど残っていない
 (赤で点滅)電池残量なし
 電池残量が少ない(省電力モード)
 電池がほとんど残っていない(省電力モード)
- 9 音声着信時に着信音とバイブレータが鳴動するように設定中
 音声着信時に着信音が鳴り、バイブレータが振動しないように設定中
 音声着信時にバイブレータが振動し、着信音は鳴らないように設定中
 音声着信時に着信音もバイブレータも鳴動しないように設定中
- 10 ローミング中
 簡易留守録設定中
 未再生の簡易留守録メッセージあり
 留守番電話または転送電話を「呼出なし」に設定中
 未再生の留守番電話メッセージあり
 アラーム設定中
 スケジュールあり
 アラーム設定したスケジュールあり
 予定リストあり
 アラーム設定した予定リストあり
 シークレットモード設定表示中
 キー操作ロック中
 誤動作防止設定中

- お客様からご返却いただいた USIM カードは、環境保全のためリサイクルされています。

注意

- USIM カードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによる USIM カードの再発行は有償となります。
- 解約、休止などの際は、USIM カードを当社にご返却ください。
- USIM カードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。USIM カードの詳細については、USIM カードに付属の説明書を参照してください。
- 国内外を問わず、USIM カードならびにソフトバンク携帯電話（USIM カード挿入済み）の盗難・紛失の際は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（☎P.14-33）までご連絡ください。
- 本機の修理や USIM カードの交換、機種変更を行った場合、本体やメモリカードに保存した着うた[®]や着うたフル[®]、動画などのファイルがご利用になれなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。
- お客様ご自身で USIM カードに登録された情報内容は、別途メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、データが消失または変化した場合でも、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

USIM カードを取り付ける／取り外す

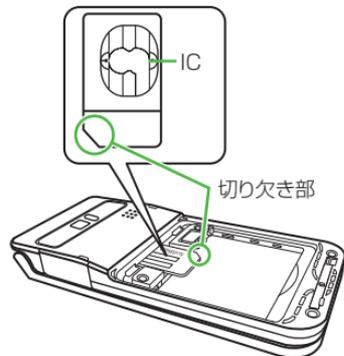
注意

- 無理に取り付けたり取り外したりすると、USIM カードや本機が破損することがありますのでご注意ください。
- 取り外した USIM カードは、紛失しないようご注意ください。
- USIM カードの取り付けや取り外しをするときは、IC 部分に不用意に触れたり、傷をつけたりしないでください。また、電池パックとの接点部分にも触れないようにしてください。
- USIM カードの取り付けや取り外しをするときは、必ず電源を切ってください。電源が入ったまま USIM カードを取り外すと、本機が再起動することがあります。

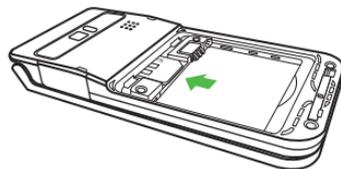
取り付ける

- 1 電池カバー／電池パックを取り外す（☎P.1-9）

- 2 USIM カードの金色の IC 部分を下側にし、切り欠き部の向きに注意して USIM カードを差し込む

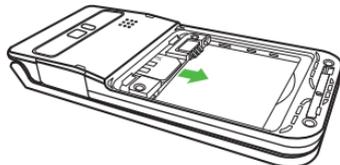


- 3 USIM カードを奥まで押し込む



取り外す

- 1 電池カバー／電池パックを取り外す
(☉P.1-9)
- 2 USIM カードをスライドして取り外す



電池パックと充電器のお取り扱い

電池パックと充電器をご利用になる前に

初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときには、ご使用前に必ず充電してください。

注意

- ・本機に使用する充電用機器は、必ず当社指定のものをご使用ください。
- ・電池パック単体で充電することはできません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。電池パックなしの状態では、充電することも電源を入れることもできません。
- ・充電器を長時間ご使用にならない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。

充電について

- ・電池残量の少ない状態で保管、放置はしないでください。電池パックを長期間保管または放置される場合でも、半年に1回程度、電池パックの充電を行ってください。長い間ご使用にならなかった電池パックは十分に充電されず、使用時間が短くなったり、使用できなくなる場合があります。
- ・電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがあります。安全上問題はありません。
- ・電池パックはリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はメモリ効果がないため、継ぎ足し充電ができます。

- ・次のような場所では充電しないでください。
 - 周囲の温度が5℃以下、または40℃以上になる場所
 - 湿気、ほこり、振動の多い場所(誤動作の原因となります)
 - ラジオなどのそば(ラジオなどに雑音が入ることがあります)
- ・充電中に電池パックや充電器が温かくなる場合がありますが、異常ではありません。ただし、手で触れられないほど熱くなった場合は、充電を中止し、お問い合わせ先(☉P.14-33)までご相談ください。
- ・電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

電池パックの持ちについて

次のような使い方や操作をすると、電池パックの消耗が早まり、利用可能時間が短くなります。

- ・使用環境
 - 極端な低温または高温の状態での使用、および保存(5～40℃の温度範囲でご使用ください)
 - 電波の弱い場所での通話や、圏外表示での待受(なるべく電波状態の良い環境でご使用ください)
 - 本機や電池パック、充電器の充電端子の汚れ(汚れのために接触が悪くなると、正常に充電できなくなります)

- 操作
 - カメラでの撮影を何度も行ったとき
 - 動画や音楽を再生したとき
 - スライドショーを再生したとき
 - メール作成などで連続した操作をしたとき(照明の点灯時間が長くなるため)
- 設定
 - ディスプレイ設定の「バックライト」で明るさのレベルを上げているときや、長時間の点灯を設定しているとき
 - メディアプレイヤーのバックライトが「常時 On」に設定されている状態で、ムービーを再生したとき

不要になった電池パックは

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てずに、端子にテープなどを貼り付けて絶縁し、個別回収に出すか最寄りのソフトバンクショップへお持ちください。電池を分別廃棄している市町村の場合は、その規則に基づいて廃棄してください。リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。

電池が切れると

電池がほとんど残っていない状態になると、警告音とメッセージでお知らせします。電池パックを充電してください。そのまま充電をしないしていると、自動的に本機の電源が切れます。

電池パックを取り付ける／取り外す

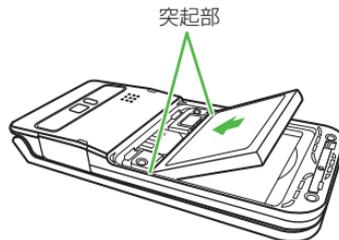
取り付ける

注意

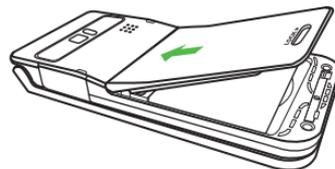
- 取り付けるときに、電池パックに無理な力を加えないでください。本機の充電端子が壊れる場合があります。
- 電池カバーが外れた状態で使用すると、電池パックが抜ける恐れがあります。使用するときには、電池カバーを正しく取り付けてください。
- 強い衝撃などを与えると、電池カバーが曲がって取り付けにくくなる場合があります。
- 電池カバーの取り付けについて
電池カバーを取り付ける前に、電池カバーレバーが左側にあることを確認してください。

- 1 電池カバーを取り外す(☉P.1-9 取り外す ①～②)

- 2 本機の突起部に電池パックのくぼみを合わせて取り付ける



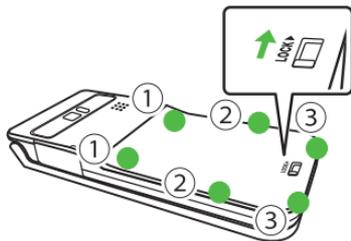
- 3 電池カバー上端に合わせる



4 ●印の①を両手でしっかり押し込む

5 ①が浮き上がらないことを確認しつつ、●印の②、③を順に押し完全に閉める

6 電池カバーレバーを「Lock」(右端)に完全にスライドする



注意

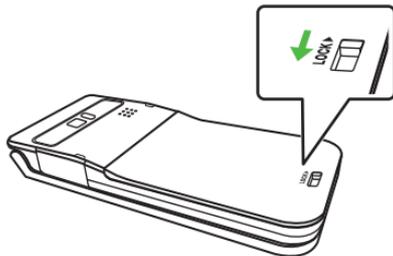
防水 / 防塵性能について

電池カバーと端子キャップを取り外すときは、本体に水滴等が付いている場合は、よく拭き取ってから開けてください。装着するときは、ゴムパッキンと本体ケース面に異物が付着していないことをご確認して、浮きが無いように全体をしっかりと閉めてください。

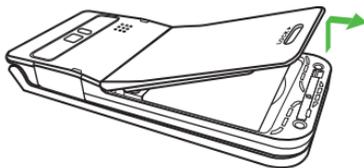
取り外す

電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。また、ACアダプタを接続していない状態で行ってください。

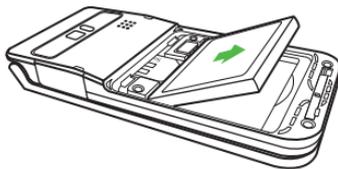
1 電池カバーレバーのロックを解除する



2 電池カバーを矢印の方向に引き上げて、取り外す



3 電池パックを持ち上げて、取り外す

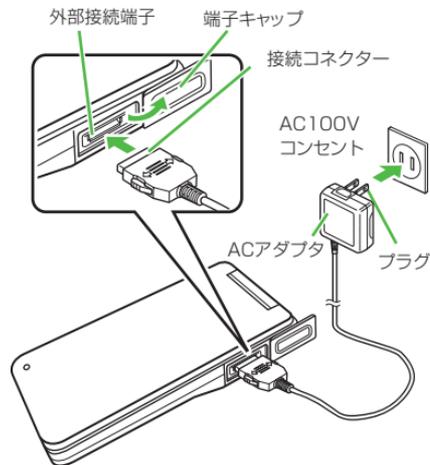


電池パックを充電する

- ソフトバンク指定のACアダプタ[ZTDA01] (オプション品) を使用して充電します。本書では、この指定品を「ACアダプタ」と表記しています。
- 電源が入っているときは、ディスプレイの電池アイコンで電池の充電状態を確認できます。充電中は()→()→()のように残量表示が変わり、充電が完了すると()が点滅します。電源を切っているときは、充電が開始されるとディスプレイに「充電中…」と表示され、完了すると、「充電が完了しました」と表示されます。また、充電中は着信ライトが赤色で点灯します。
- 充電にかかる時間は、約120分です。時間は本機の電源をOFFにした状態で充電した場合の目安です。周囲の温度によっても変わります。

AC アダプタを利用して充電する

- 1 端子キャップを開き、外部接続端子に AC アダプタの接続コネクタを差し込む



- 2 AC アダプタのプラグを起こし、AC100V コンセントに差し込む
- 3 充電が終わったら、本機から AC アダプタの接続コネクタを抜いて端子キャップを閉め、電源コードのプラグを AC100V コンセントから抜く

パソコンの USB ポートを利用して充電する

USB ケーブルでパソコンと接続することにより、本機を充電できます。

- 1 端子キャップを開き、外部接続端子に USB ケーブルの接続コネクタを差し込む
- 2 USB ケーブルの USB コネクタをパソコンの USB ポートに差し込む
- 3 充電が終わったら、本機から接続コネクタを抜いて端子キャップを閉め、USB ケーブルの USB コネクタを USB ポートから抜く

- AC アダプタを利用するときよりも、充電完了まで時間がかかります。また、接続するパソコンにより、充電にかかる時間が異なります。電池がほとんど残っていない場合、充電できないことがあります。

電源を入れる／切る

電源を入れる

- 1  を画面が表示されるまで押し続ける

- 「しばらくお待ちください」と防水についての注意事項が表示されます。



待受画面

- 本機が起動したら、メニューの表示形式を選択します (P.2-4)。
- お客様の電話番号を確認するには、 →  を押します。オーナー情報の一部としてお客様の電話番号が表示されます。オーナー情報の編集やメニュー操作ができます (P.1-11)。
- 操作をしない状態が続くと電池の消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます。バックライトの点灯時間は変更できません (P.13-6)。

- お買い上げ後、初めて 、 などを押してネットワーク接続が必要となる機能を起動すると、ネットワーク自動調整をうながす確認メッセージが表示されます。「はい」を選択し、画面の指示に従ってネットワーク自動調整を行ってください。
- USIM カードを交換したときや、「オールリセット」を行ったときにも確認メッセージが表示されます。
- ネットワーク自動調整を行うと、日付／時刻が設定されます。また、メールや Yahoo! ケータイなどネットワークを利用するサービスがお使いいただけます。
- ネットワーク自動調整は、手動で行うこともできます(☞P.13-25)。
- 本書では、ことわりのない限り、日付／時刻が設定されている状態での操作を説明しています。

電源を切る

- 1 を画面が消えるまで押し続ける
 - 終了画面が表示されたあと、電源が切れます。

注意

- 電源を切るときは、必ず を画面が消えるまで押し続けて正常に終了してください。

自分の電話番号など (オーナー情報)の確認／編集

オーナー情報として、名前、メールアドレス、血液型などを登録することができます。

自分の電話番号などを確認する

本機の USIM に登録されているオーナー情報を確認することができます。

- 1 →



- お買い上げ時の設定では、電話番号のみが登録されています。
- 待受画面から → 「電話機能」→ 「オーナー情報」でも確認することができます。

オーナー情報を編集する

ここでは例として、本機に姓名、電話番号、Eメールアドレスを登録します。

- 他の項目については、「電話帳に情報を登録したい」(☞P.2-19)を参照してください。



- 1 → → (編集)
- 2 名前：姓欄を選択→名字を入力
- 3 名前：名欄を選択→名前を入力
- 4 ヨミガナ：姓欄を選択→必要に応じて名字のヨミガナを編集
- 5 ヨミガナ：名欄を選択→必要に応じて名前のヨミガナを編集
- 6 電話番号欄を選択→電話番号を入力→「個人携帯」/「会社携帯」/「自宅」/「会社」/「FAX」/「TV コール」/「その他」
- 7 Eメールアドレス欄を選択→Eメールアドレスを入力→「個人携帯」/「自宅」/「会社」/「その他」

8 ㊦(保存)

- 文字の入力方法については「文字入力」(P.2-8)を参照してください。
- お買い上げ時の設定では、ご契約の電話番号のみが登録されています。この電話番号は、変更できません。

使いこなしチェック!

便利 P.1-15

- オーナー情報の項目をコピーしたい
- オーナー情報を送信したい
- オーナー情報をデータフォルダに保存したい
- オーナー情報をリセットしたい

持ち運ぶときのご注意
(ボタンのロック)

本機を持ち運ぶときは、次の点にご注意ください。

- 鞆やポケットなどに入れて持ち運ぶときは、誤動作しないようにボタンをロックすることをおすすめします。
- ACアダプタを持ち運ぶときは、プラグを倒してください。また、コードを強く引っばったり無理にねじったりすると、断線の原因となります。

本機を持ち運ぶときなどに誤動作しないよう、ボタンをロックすることができます。

1 ㊦(1秒以上)

- 誤動作防止が設定されます。

- 誤動作防止を設定するとディスプレイ上部にが表示されます。ボタン操作すると、誤動作防止を解除するためのガイダンスが表示されます。
- 誤動作防止を解除するには、を1秒以上押します。

マナーについて

携帯電話は、マナーを守ってご使用ください。

- 劇場や映画館、美術館などでは、電源を切っておきましょう。
- 航空機内[®]や病院など、使用を禁止された区域では、電源を切っておきましょう。
※ 機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では、周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

本機には、マナーを守るための2つのモードが用意されています。

- 電波 Off モード
電波の送受信を停止するモードです。通信以外の操作ができます。
- マナーモード
着信音や操作音などをミュートまたはバイブレータにするモードです。マナーモードは、ワンタッチで設定/解除できます。マナーモード以外に、着信音や操作音などが設定されたモードとして、通常モード、運転中モード、会議モード、アウトドアモードがあります。

- 電波 Off モードやマナーモードを利用して着信音をミュートにしたり、バイブレータにする方法のほかにも、着信の種類(音声通話、S! メールなど)ごとに個別に着信音量、バイブレータを設定することもできます(☞P.13-4)。

電波 Off モードを設定／解除する

- ☐ →「設定」→「通話設定」→「電波 Off モード」→「On」／「Off」



- 電波 Off モード中に電源を切ると、電源を入れ直したときに、電波 Off モードのまま電源を ON にするかどうかの確認画面が表示されます。☑(いいえ)を押すと、通常モードで電源が入ります。

マナーモードを設定／解除する

簡単な操作で現在設定中のモードからマナーモードを設定／解除できます。

- ☑ (1 秒以上)

- マナーモード中はディスプレイ最上段に🔇が表示されます。
- マナーモードを設定しても、カメラ撮影時のシャッター音は鳴ります。
- マナーモードを解除する場合は、設定と同様に☑を1秒以上押します。解除すると、マナーモードを設定する前に設定していたモードに戻ります。

モードを切り替える

マナーモードを含む5種類の中から選択できます。

- ☑ (1 秒以上)

- 「通常モード」／「マナーモード」／「運転中モード」／「会議モード」／「アウトドアモード」

- モードは使用状況に合わせて選択し、必要に応じて設定を編集してご利用ください(☞P.14-13)。

モード	内容
 通常モード	本機から出る音を気にせず使える状況に適したモード
 マナーモード	本機から音を出さないモード
 運転中モード	電話に出られない旨のガイダンスが流れ、簡易留守録が自動的に設定されるモード
 会議モード	着信音や効果音が、あらかじめミュートに設定されているモード
 アウトドアモード	着信音や効果音が、あらかじめ最大音量に設定されているモード

使いこなしチェック!

設定

- キーライトを設定する (☎P.13-3)
- ボタン確認音を設定する (☎P.13-4)
- 効果音を設定する (☎P.13-4)
- 受信中に点滅する照明の色を設定する (☎P.13-5)
- 不在時に着信などがあったことをお知らせする照明の色を設定する (☎P.13-5)
- 閉じたときに点滅する照明の色を設定する (☎P.13-5)
- 電波Offモードを設定する (☎P.13-10)
- マナーモードを切り替える (☎P.13-7)

暗証番号の取り扱い

本機のご使用にあたっては、「操作作用暗証番号」「交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)」が必要になります。

注意

- 操作作用暗証番号や交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)はお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先(☎P.14-33)までご連絡ください。
- 操作作用暗証番号や交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先(☎P.14-33)までご連絡ください。
- 以前、交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

操作作用暗証番号

お買い上げ時は「9999」に設定されています。本機の各機能を操作するときに使用します。

- 入力した操作作用暗証番号は「*」で表示されます。
- 操作作用暗証番号を間違って入力したときは、番号間違いのメッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 操作作用暗証番号は、本機の操作で変更できません(☎P.10-3)。

交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)

ご契約時の4桁の番号です。契約内容の変更やオプションサービスを一般電話から操作するときや発着信規制サービスの設定を行うときに使います。

交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)の変更については、お問い合わせ先(☎P.14-33)までご連絡ください。

PINコード

USIMカードには、「PINコード」と「PIN2コード」の2つの暗証番号があります。

PINコード

第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。

- PINコードは本機の操作で変更できません(☎P.10-3)。

- 「PIN 認証」を「On」に設定すると、USIM カードを本機に取り付けて電源を入れたとき、PIN コードを入力しないと本機を使用できなくなります(☎P.10-4)。

PIN2 コード

累積通話料金のリセットなどを行うときに使用する 4～8 桁の暗証番号です。

- PIN2 コードは本機の操作で変更できます(☎P.10-3)。

PIN ロック解除コード (PUK / PUK2 コード)

PIN ロック解除コード(PUK コード)とは、PIN ロック状態を解除するために使用する暗証番号です。PIN コードまたは PIN2 コードの入力を 3 回続けて間違えると、PIN ロック状態になります。

PIN ロック解除コードについては、お問い合わせ先(☎P.14-33)までご連絡ください。

注意

- PUK コードを 10 回間違ると、USIM カードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにて USIM カードの再発行(有償)が必要になります。

USIM 照合用パスワード

USIM パスワードとは、USIM カードの認証に使用する専用のパスワードです。USIM パスワードが一致すれば、他の USIM カードでも本機を使用できます。USIM パスワードは、「USIM 照合」を「On」に設定するたびに変更できます。

便利な機能

オーナー情報

オーナー情報の内容を編集したい

- ☐ → 「電話機能」 → 「オーナー情報」 → ☒ (編集) → (☎P.2-15 新規に電話帳を登録する ②)

オーナー情報の項目をコピーしたい

[項目コピー]

- ☐ → 「電話機能」 → 「オーナー情報」 → 項目を選んで ☒ → 「項目コピー」

- コピーした内容は、文字入力画面に貼り付けることができます。

オーナー情報を送信したい

[送信]

- ☐ → 「電話機能」 → 「オーナー情報」 → ☒ → 「送信」

■ メールで送信するとき

「メール添付」 → (☎P.4-4 S! メールを送信する ②)

■ 赤外線送信するとき

「赤外線通信」(☎P.12-3)

オーナー情報をデータフォルダに保存したい
【データフォルダに保存】

☐ → 「電話機能」 → 「オーナー情報」 → ☑
→ 「データフォルダに保存」 → 「本体」 / 「メモ
リカード」 → 「はい」

- メモリカードを取り付けているときは、
「メモリカード」を選択できます。

オーナー情報をリセットしたい 【リセット】

☐ → 「電話機能」 → 「オーナー情報」 → ☑
→ 「リセット」 → 「はい」

- USIM カードに登録されている電話番号
を除くすべてのオーナー情報がリセット
されます。